市内
SHINAI

産経新聞社会部大阪総局
〒556－8661
大阪市浪速区湊町2の1の57
osaka－iken@sankei.co.jp
TEL06(6633)9734
FAX06(6633)9738

ニュースはこちらも
ほかでは読めない
関西発
産経WEST
sankei.com/west/

産経iD 入会金 年会費無料
・会員限定記事
・イベント優待
・お得な情報配信
・プレゼント企画
https://id.sankei.jp

コロッケ社長 食の安全語る

桜塚高でケミカルクッキング

「適切な食品 選ぶ力を」

無添加にこだわる「コロッケ社長」の愛称で知られるコロッケ専門メーカー「合同食品」（豊中市）の和田友宏社長(54)が、ゲスト講師として府立桜塚高校（同市）の教壇に立ち、生徒らに「食の安全」の大切さを訴えた。

同校では、進学や就職に必要な知識や技能を習得することを目的に「総合的な探究の時間」を設けている。9月からは豊中商工会議所の協力で、市内の企業経営者らをゲスト講師に招いており、和田さんはコロッケのかぶりものをつけて登場した。

コロッケのかぶりものをつけて授業をする和田友宏さん＝豊中市

同社がオーガニックや自然栽培、無添加にこだわったコロッケを製造していることを話す一方、日本では約1500品目にも及ぶ食品添加物が使われていることを説明。そのうえでケミカルクッキングとして、人工着色料を使った清涼飲料水を作ってみせた。透明な液体が色鮮やかに変化する過程に、生徒らは興味深そうに見つめていた。

「適切な食品を選ぶ力と安全な食品加工を担う人材育成につながれば」と和田さん。授業は10月末まで全4回を予定しており、さっそくスーパーなどで購入した食品に含まれる添加物を調べることを宿題にした。

気になる北河内の行方

from 社会部 リレーコラム

「よう見とってくださいね。地方分権なんて100年早いというのが分かりますから」

北河内7市の担当になり、ある市の住人に言われた。ピンと来なかったが、それから約8カ月、言葉の意味はよく分かる。

7市は、都心との近さや覆うばかりだった。

ある市長は牽強付会が過ぎ、やることなすことが自身の選挙対策と重なって見える。もはや私情交じりの行政運営なのだが、一定の支持はあり、結局、市長の〝暴走〟は止まらない。

市民不在で国政での対立構図をそのままに、政局に持ち込む議員も少なくない。ほとほとあきれるが、まさに党利党略。いや「個利個略」とも言えようか。

一方、市民はといえば、わが街に誇りを持っており、地元愛が強い。地域主催の祭りやイベントが多い

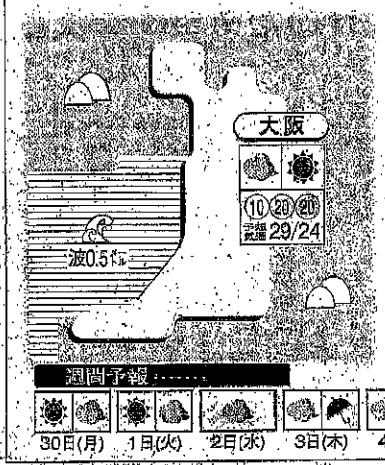
あすのこよみ

(30日)
旧8月28日
《大安》

月齢	27.0
日出	5：52
日入	17：44
月出	3：17
月入	16：38
満潮	5：09
	17：59
干潮	11：37
	23：51
中潮	(大阪港)

きょうの天気

北の風後北東の風くもり時々晴れ



販売・配達に関するお問い合わせ
TEL06・6633・9357（平日9時～19時、土日祝日9時～17時）